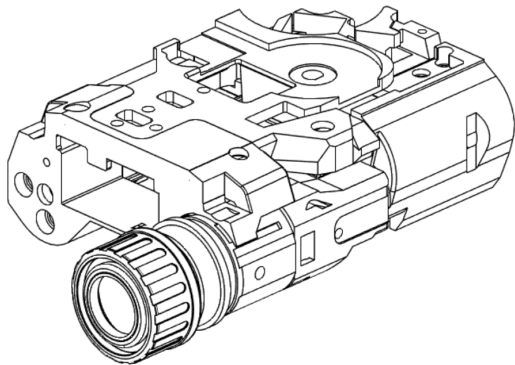
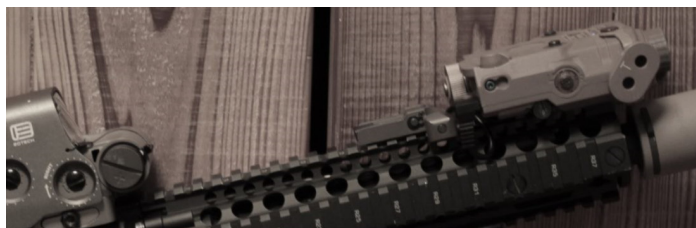




Runcam2 in AN/PEQ15, PEQ15-LA5, C (InnerFrames SLA 3DPrinted)

For ballistic recording of Airsoft Gun



DAG kfz222

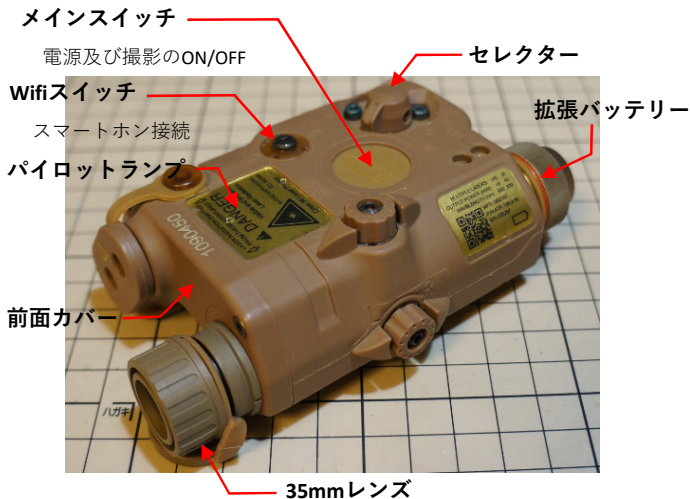
概要



これはFMA製PEQ15型レプリカヘアクションカム「Runcam2」を内蔵させ、
35mm望遠レンズを用いてガンカメラとしたものです。
3.7V Li-ion充電電池を用いて連続した撮影が可能です。

本体ベース	FMA製 PEQ15 レプリカアップグレードバージョン(型番TB0066~TB0076、TB1074~TB1075)
使用カメラ	Runcam2(1080p60fps)またはRuncam2 4K(1440p60fps)
レンズ	35mm 8メガピクセルM12ボードレンズ
内部バッテリー	Runcam2付属バッテリー 撮影時間 約1時間
拡張バッテリー	3.7V16340Li-ionバッテリー1本 ※電源モジュールにて5V1Aに変換
重量	約200g バッテリー含む

各部名称



別途準備するもの

- ・マイクロSDカード Class10 UHS-3以上



Runcam2 は64GBまで

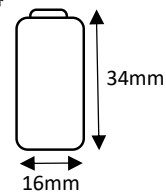
Runcam2 4Kは128GBまで

※耐熱性能の高いものをお勧めします。

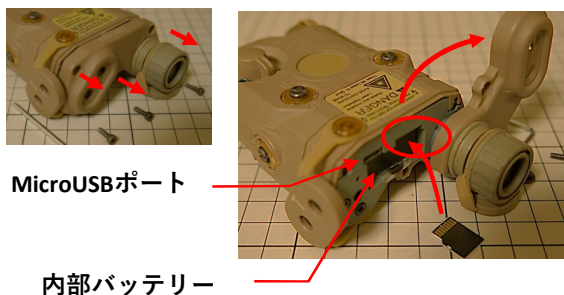
- ・3.7V 16340タイプ Li-ionバッテリー及び充電器



700mahの容量で約1時間撮影可能です。



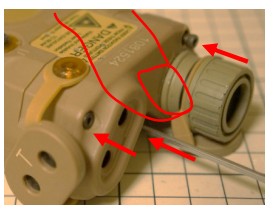
準備



前面3か所のネジを取り外してカバーを前進、回転させて開きます。

マイクロSDカードの向きに注意して挿入します。

※前面カバーを開いた状態で衝撃を加えないように注意してください。

カバー中央を押さえながらネジを固定します。

※レンズ部を押すと破損につながります。

電源操作および撮影



or



セレクターをALまたはDLにします。

※DLの位置では充電ON



メインスイッチを長押しすると電源が入ります。

レンズカバーを開き、メインスイッチを押して撮影します。

※撮影中は電源のパイロットランプが点滅します。

再度押すと、撮影を停止します。

電源を切る際はメインスイッチを長押しします。

スマートホンとのWifi接続

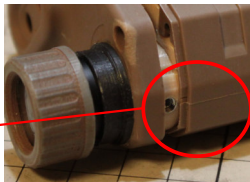
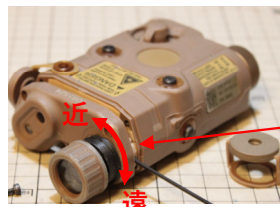


スマートホンアプリ「Runcam APP」を用いて各種設定が可能です。

Wi-Fiスイッチを押してスマートホンと接続します。初期パスワード「1234567890」



ピント調整



前面カバーを前進させ、左側面のイモネジをゆるめます。

スマートホンにてカメラのプレビュー画面を見ながら

レンズを回転させて射撃距離に合わせてピントを調整します。

時計回りで遠くに、反時計回りで近くにピントが合います。

※過度の締め込み、緩めによる脱落に注意してください。

パイロットランプ

緑 モード表示

点灯・・・静止画撮影モード

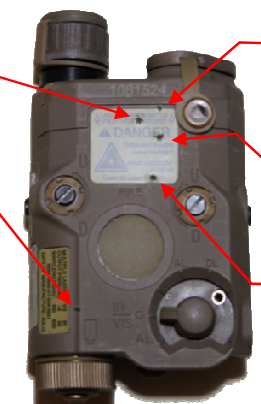
点滅・・・本体BAT電圧低下

青 拡張電源

点灯・・・拡張BATオン

点滅・・・拡張BAT電圧低下

※LA5,LA5Cでは後部側面に表示



赤 充電状態

点灯・・・充電中

点滅・・・拡張BAT電圧低下

青 メイン

点灯・・・電源オン

点滅・・・動画撮影

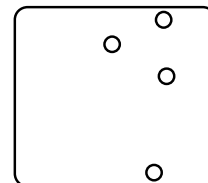
青/橙 Wifi

青点灯・・・Wifi接続済み

青点滅・・・Wifi接続待機

橙点灯・・・OSDモード

ステッカー穴あけ用台紙



穴あけパンチ(1.5mm)を使用します。



セレクター

ボタン有効

ボタン有効+拡張BAT ON

拡張BAT ON

無効

拡張BAT ON

無効

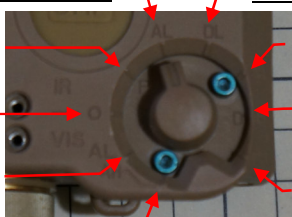
レーザー任意

レーザーON

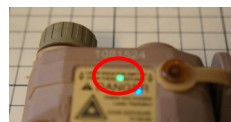
+拡張BAT ON

レーザー任意

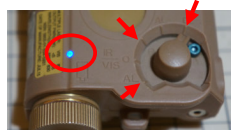
+ボタン操作有効



拡張バッテリーの使用



内部バッテリーの電圧が低下すると緑色のランプが点滅します。



セレクターを充電位置に切り替えて充電しながら撮影を継続します。

【注意】充電しながら撮影した場合、本体が熱くなり、SDカードの破損につながる為、過度の充電は避けて使用してください。

※夏場は本体が熱異常で停止しやすくなる為、ご注意願います。